

阿蘇山の噴火警戒レベルを 1 へ引下げ

阿蘇山では、中岳第一火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったため、本日（19 日）11 時 00 分に噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

阿蘇山では、令和 6 年 5 月 9 日に火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が 1 日あたり 1,600 トンとやや多い状態を観測し、5 月 15 日には火山性微動の振幅増大がみられたため、同日噴火警戒レベルを 2 へ引き上げました。

その後、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は 1,500 トンを下回る状態で経過し、火山性微動の振幅は 6 月下旬以降概ね小さな状態で経過しています。

これらのことから、中岳第一火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと考えられます。このため、本日（19 日）11 時 00 分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2 から 1 に引き下げました。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

問合せ先：地震火山部 火山監視課 碓井、今野
電話 03-6758-3900（内線 5184、5211）